

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

資料2

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	1	地域でのふれあい、支えあいをすすめます
主な取り組み	01)	ふれあい活動・支えあい活動に対する支援

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
1	地域の交流イベント等への参加への支援	障がい福祉課	福祉健康フェア入場者数	28	2,300	人	(H29年度) かまがや福祉健康フェアのPRのため社会福祉課と連携して自治会回覧等の周知活動を行った。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①平成30年度も引き続き福祉健康フェアの周知を実施する。 ②参加団体等と調整して検討していく。
				29	1,900				
				30					
				31					
				32					
2	老人クラブへの支援	高齢者支援課	会員数	28	1,482	人	(H29年度) 老人クラブ加入促進のためパンフレットを窓口にて配布し、会員の増強をはかった。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①会員全体の年齢が高齢化していること。 ②おおむね60歳以上について各年代の社会参加意識を広め、老人クラブで活動することへの関心を持ってもらう。
				29	1,493				
				30					
				31					
				32					
3	ふれあいサービス事業	社会福祉協議会	会員数	28	101	人	(H29年度) 家事援助等を中心とした有料福祉サービスふれあいサービスを実施した。また、協力会員募集及びテーマ別研修会を年6回実施し、サービスの担い手の確保に努めた。また、利用会員の約8割が高齢者世帯であるが、行政と連携し子育て世帯に対する利用の促進に努めた。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①協力会員の確保については、地域性も重視し、市民の参加が得られやすい担い手の確保に努める。また、子育て世帯に対し、長期・短期に係わらず利用の促進を図ると共に、子育て支援に役立つ協力会員向け研修内容を計画する。
				29	105				
				30					
				31					
				32					
4	福祉の学習機会の推進	障がい福祉課	実施回数	28	2	回	(H29年度) 小学校における福祉学習の一環として、サンハートの会の協力のもと、「共に生きる」をテーマに視覚障がい者の日常についての話や、パソコンやガイドヘルパーの実体験を鎌ヶ谷小学校で実施し、障がい者への理解を深めた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①福祉学習の一環として、引き続き学校で体験学習を実施していく。 ②多くの学校での実施が望まれる。
				29	1				
				30					
				31					
				32					
		高齢者支援課	開催回数	28	23	回	(H29年度) 校長会で認知症サポーター養成講座の小中学校への開催を呼びかけ、実施(5回)。中学校に関しては他部署と連携し人権擁護の講演の一部として毎年順次1か所ずつ開催予定。また、幼稚園の保護者への講座の開催(3回)を含め、一般の方向けに17回行った。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①開催できる学校を増やし、全校での実施を目標とする。 ②幼稚園の保護者への講座を引き続き実施できるようにし、多くの一般の方が講座を受講できるよう努める。
				29	22				
				30					
				31					
		社会福祉協議会	参加人数	28	846	人	(H29年度) 市内小学校・自治会・福祉行政で行う福祉体験等にボランティアの協力を得て講師を派遣し、福祉の理解を深める学習機会に協力した。 ①初富小(98名)、初富小手話クラブ(5名)、初富小JRC委員会(18名)、南部小教職員(20名) 計141名 ②南初富連合自治会 250名 ③シニアピア・なごみ(ボランティア団体)30名 ④福祉行政各課によるボランティア育成事業等108名 合計529名	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①小学校での福祉体験については、車椅子・アイマスク・手話・点訳・高齢者疑似体験等、障がいについて理解が深まる内容であり、児童の思いやりを育てる福祉教育の一環として、今後も関係者との連携に努める。また、教職員については、今後障がいのある生徒の入学を見据え、学校生活でどのような配慮が必要かを福祉体験で学ぶ。
				29	529				
				30					
5	地域支えあいの促進	障がい福祉課	開催回数	28	3	回	(H29年度) 鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会において、障がい福祉サービス及び障害児通所支援等の種類ごとに必要なサービス量の見込みを示す3か年計画である「第5期鎌ヶ谷市障がい福祉計画・第1期鎌ヶ谷市障がい児福祉計画」の策定作業を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①鎌ヶ谷市障がい者地域自立支援協議会の議論の活性化を目指して、下部組織である専門部会の改編に向けた検討を行っている。
				29	5				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	1	地域でのふれあい、支えあいをすすめます
主な取り組み	02)	市民との協働による地域福祉活動の支援

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
6	地区ふれあい員制度	市民活動推進課	地区ふれあい員委嘱数	28	474	人	(H29年度) 自治会連合協議会会長が地区ふれあい員を委嘱した(485人)。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①地区ふれあい員の研修 ②地区ふれあい員による地域の見守り
				29	485				
				30					
				31					
				32					
7	自治会加入促進対策の実施	市民活動推進課	PRチラシ配布数	28	6,000	枚	(H29年度) 自治会加入促進PRチラシを作成し、市民課で転入者向けに配布したほか、公共施設や様々なイベント等の場でも配布した。また、加入促進ハンドブックの作成や加入促進月間を実施し、加入促進活動を強化した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①自治会加入促進PRチラシの配布 ②自治会加入の勧誘 ③加入促進ハンドブックの改訂
				29	6,000				
				30					
				31					
				32					
8	健康づくり・体操の会への支援	健康増進課	健康教育実施延数	28	33,396	人	(H29年度) 地域で行われている老人会、談話室、体操の会等で、栄養士、歯科衛生士、保健師、健康づくりボランティアが健康教育を実施。糖尿病・高血圧予防や歯周病検診の周知、朝ご飯を摂る事を重点的に実施し、市民の健康づくりや介護予防へとつながった。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①歯周病検診の周知、朝ご飯を摂る事、高血圧、糖尿病予防、若い世代を対象とした教育を重点項目として実施していく。 ②市民や地域の集まりの際に、健康づくりに関する内容をプログラムに取り入れていただきたい。
				29	39,948				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	1	地域でのふれあい、支えあいをすすめます
主な取り組み	03)	乳幼児、児童から高齢者まで地域で見守る体制の充実

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか) 展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
9	緊急通報システム事業	高齢者支援課	利用者数	28	42	人	(H29年度) 昨年度と同様に事業を実施。機器の設置により心疾患などをお持ちの高齢者の在宅生活の見守りに役立つものとなっている。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①近隣の協力員(緊急対応時に消防・業者とともに連絡を受ける)を申請時に決めてもらうが、人によりその協力を求めることが困難であること。 ②地域での協力体制づくり。
				29	41				
				30					
				31					
				32					
10	徘徊高齢者位置情報提供サービス事業	高齢者支援課	利用者数	28	9	人	(H29年度) 昨年度と同様に事業を実施。徘徊のある高齢者に位置検索性端末機を貸し出し、介護者の負担を軽減する。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①徘徊のある高齢者が端末機を身に付けていないと効果がない。 ②日頃から徘徊のある高齢者の見守りをお願いしたい。
				29	8				
				30					
				31					
				32					
11	ひとり暮らし老人等給食サービス事業	高齢者支援課	利用者数	28	51	人	(H29年度) 昨年度と同様に事業を実施。給食の配達をすることにより利用者の安否確認と栄養の提供に役立った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①サービス利用者が外出する際に連絡をし忘れることがある。 ②利用者の意識改善、地域の声掛け。
				29	42				
				30					
				31					
				32					
12	子育てサポーターの人材育成	こども支援課	サポーター研修の実施	28	15	回	(H29年度) 子育てサポーター研修 12回/年 実施 延べ366人参加 新規サポーター養成講座 3回/年 実施 サポーター登録者数 45名	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①仕事を持っている方もいるため、研修参加が少なくなってしまう方もいる。内容については、報告書を送付して周知を図っている。 ②市民からの声をアンケートなどで聞き、研修内容にも取り入れながら、スキルアップにつなげていく。
				29	15				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	1	地域でのふれあい、支えあいをすすめます
主な取り組み	04)	民生委員児童委員、保健推進員などの活動支援

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)			
13	民生委員児童委員活動の支援	社会福祉課	民生委員・児童委員の実数	28	155	人	(H29年度) 地区社会福祉協議会や地区自治会ともになり手不足の解消に取り組み、民生委員児童委員2名(H29.8.1委嘱、H29.12.1委嘱)を委嘱することができた(定数157名に対し、不足3名)。 活動内容の充実強化を図るため、鎌ヶ谷市民生委員児童委員協議会運営に必要な経費に対して補助を行った(1,458千円)。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①委員報償の増額により、委員の負担軽減を図る。地区民児協の定員見直し、地区割の見直しを行う。 ②民生委員の活動を理解してもらい、地域住民も気軽に相談できればいい。また、自治会連合協議会が委嘱している「地区ふれあい員」と「民生委員」が協力合って地域の支援ができればいい。			
				29	154							
				30								
				31								
			相談・支援件数	28	1,139	件						
				29	1,121							
				30								
				31								
		社会福祉協議会	理事会、会長会等	28	28	回				(H29年度) 市民児協事務局として、会長会、理事会等に参画し、円滑な会務運営への支援をした。また、市民への見守り活動の延長線上にある個別の相談等については、行政組織と連絡を取りながら、担当民生委員の活動に協力した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①多様な生活課題を抱える世帯からの相談等への対応が必要となっており、福祉に関する知識を深めるための学習の場やつなぎ先の窓口について知識を高めるなど、引き続き研修の機会を設ける必要がある。
				29	27							
				30								
				31								
14	保健推進員活動	健康増進課	保健推進員訪問、4か月児健康相談来所者、赤ちゃんサロン来所者	28	1,926	人	(H29年度) 2~3か月児のいる家庭への全戸訪問の他、赤ちゃんサロンや乳児健康相談への参加を通し、市民の身近な相談者としての活動を実施し、活動を通し支援が必要な家庭は地区担当保健師につないだ。また、訪問時に必要な知識等の習得や円滑に活動が出来るよう、保健推進員の人材育成として、講師による講演会等を行い、1回/月の研修会を実施し支援を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①保健推進員がやりがいを持ち、不安なく活動できるよう、研修会で活動目的等についての確認を行い、情報交換や話し合いの機会を積極的に持ち、活動を支援する。また、保育園等の子育て支援の場の見学を行い、訪問活動に活かせるようにする。 ②活動の効果が理解できるよう、保健推進員による支援を受けた感想を、フィードバックしてもらおうと共に、市民への周知が効果的にできる場を教えていただきたい。			
				29	2,192							
				30								
				31								
				28								
				29								
				30								
				31								



第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	2	地域での支えあい拠点を増やします
主な取り組み	05)	活動拠点の整備と活用

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
15	地域活動支援センターへの支援	障がい福祉課	地域活動支援センター利用者数	28	36	人	(H29年度) 鎌ヶ谷市の援護する障がい者の通所する地域活動支援センターⅢ型事業所(市内3か所、市外4か所)に対して、補助金を支出した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①サービスの選択肢が多様化する中、本市内の社会資源やニーズに見合った支援が課題である。
				29	35			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
				32					
16	自治会集会所整備に対する支援	市民活動推進課	自治会集会所整備件数	28	0	件	(H29年度) 要望のあった自治会集会所整備3件(解体・新築1件、修繕2件)について、補助金を支出した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①第4次実施計画(補正版)に位置付けられた自治会集会所整備計画に係るヒアリングの実施 ②自治会集会所整備計画に係る地元合意の形成
				29	3			<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	2	地域での支えあい拠点を増やします
主な取り組み	06)	地域福祉コーディネーター(相談員)の配置と相談体制の充実

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
17	地域福祉コーディネーターの配置	社会福祉協議会	人員配置	28	0	人	(H29年度) 6地区社協の事業を統括する人材を年度の途中で採用し、各地区の2名配置の地区コーディネーターによる福祉案内の体制及び事業内容の充実に努めた。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①採用後、下半期から各地区事業に参加し、各地区コーディネーターとの連携を深め、拠点の整備はすすめたが、今後は、相談体制の強化にも努める必要がある。
				29	1			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点がある	
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
				32					
18	地域福祉コーディネーターの研修	社会福祉協議会	事務局会議等	28	11	回	(H29年度) 地区社協事務局会議(7回/年)において、各地区の事業内容の情報交換をするほか、実際あった相談事例について検証するなどした。また、相談技術の向上以外では、コーディネーター養成講座など、地域をつなぐための研修会への参加をとおして、資質の向上に努めた。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①相談内容の多様化や地区コーディネーターの勤務体制(非常勤)など、相談体制が十分とはいえない。引き続き、相談技法の向上に努める。
				29	16			<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点がある	
				30				<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	3	ボランティアなどの多様な担い手を増やします
主な取り組み	07)	ボランティア活動への多様な人々の参加促進や人材育成等の総合的な支援

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
19	ボランティアの活動しやすい環境づくり	市民活動推進課	情報提供数(チラシ掲示、HP記事掲載)、及び相談件数	28 29 30 31 32	361 368	件	(H29年度)ボランティアが活動しやすい環境となるよう、市民活動推進センターにおいて、あらゆる機会を捉え、チラシの掲示(181件)、HPの記事掲載(61件)を行った他、相談事業を行い(126件)、ボランティア活動の情報提供やボランティア、市民公益活動、地域活動を希望している人をつなぐ窓口を充実した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①引き続き、本市の事業に若者のボランティアを受け入れることができるよう、環境を整える。 ②本市にある高等学校や、近隣の大学に、学生の事業参画をお願いしたい。
		社会福祉協議会	相談件数	28 29 30 31 32	3,578 3,778	件	(H29年度)地域のボランティア情報や福祉ニーズの把握など、福祉活動に繋がるボランティア活動の情報収集と情報提供に努めた。また、市民活動に関する市民からの問い合わせについては、窓口である市民活動推進課と情報共有を行うことで、適切に対応することができた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①福祉活動につながるボランティア情報の収集及び情報提供に努める。
20	市民に対する啓発の推進	市民活動推進課	講座の実施	28 29 30 31 32	10 10	回	(H29年度)地域活動に興味がある市民を対象に、多様な主体の橋渡しを行う「地域づくりコーディネーター」の育成を目的とした講座「かまがや地域づくりコーディネーター養成講座2017」を10回実施した。その結果、受講者が実際にコーディネーターとして活動し、多数の実績が生まれた。また、その実績をもとに、3名の方を「地域づくりコーディネーター」として認定した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①引き続き、「地域づくりコーディネーター養成講座」の受講者がコーディネーターとして活動しやすい環境を創出できるよう、市が「地域づくりコーディネーター」を認定する制度を実施する。 ②本市における「地域づくりコーディネーター」の周知のためにも、上記認定制度への申込みに協力してもらうことに加え、市民や市民団体の代表等で構成される協働推進委員会において、認定制度の申込者の審査をお願いしたい。
		社会福祉協議会	講座の実施	28 29 30 31 32	25 27	コース数	(H29年度)ボランティア活動に関心のある方や活動中のボランティアに対し、各種講座や市民ボランティア体験等の開催について、市広報紙・社協広報紙・HPの掲載、またチラシ・ポスターを公共施設や自治会班回覧(一部の地区)などにより配布し、ボランティアに関する情報を発信した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①若い世代を対象にした講座を開催し、幅広く社会福祉協議会及びボランティアセンターの周知をする。
21	ボランティアの育成と連携機能の強化	学校教育課	青少年赤十字宿泊活動	28 29 30 31 32	2 2	回	(H29年度)市内全小中学校が青少年赤十字に加盟しており、奉仕の精神に則り様々なボランティア活動を実施している。夏休みに各学校の代表児童生徒を集めて、青少年赤十字の実践活動普及を目的とした宿泊研修を実施した。さらに推薦された児童・生徒約30名を冬休みに集めてリーダー育成宿泊研修会を実施した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①青少年赤十字の指導技能の高い指導者の育成が課題である。 ②特記事項なし
		社会福祉協議会	夏休み福祉体験	28 29 30 31 32	36 40	人	(H29年度)ボランティアに参加しやすい夏季休暇中に、福祉への理解を深める目的で、児童・生徒・大学生向けに、福祉施設・団体等と連携し、ボランティア活動が体験できる「夏休み福祉体験」(参加総数40名)を開催し、将来福祉の担い手となるきっかけづくりとして、ボランティア育成に努めた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①将来の担い手確保に向けて、若い世代のボランティア体験について、学校・福祉施設・団体関係者と連携し、今後も継続して協力する。また、参加者に「参加証明書」を発行する。
22	健康づくりボランティア育成事業	健康増進課	健康づくりボランティア登録数	28 29 30 31 32	89 83	人	(H29年度)ボランティアの育成として、定例会を5回実施、延158人の参加があった。定例会の他に健康づくりボランティア研修会を2回実施し、延55名の参加があり、資質向上が図れた。NPO法人健康都市活動支援機構との協働により、各団体のキャッチフレーズを考え、活動への士気が高まった。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①3回コースのスキルアップ研修を2団体を対象に実施する。健康づくりを目的として活動している他のボランティア団体と交流を図れるよう働きかける。 ②健康づくりボランティア活動に関心を持ち、講座等に積極的に参加してほしい。
23	子育て援助活動支援事業(ファミリー・サポート・センター事業)	こども総合相談室	提供会員数	28 29 30 31 32	167 160	人	(H29年度)広報掲載や児童センターの出張受付等により、依頼会員は増加し、利用件数も2,679件と増加して必要な対象者にサポートが出来たと思われるが、提供会員が減少している。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①保育園等の送迎のサポート依頼が増加し、ニーズが高まる中、十分な提供会員を確保する必要がある。 ②提供会員増加のため、ファミリー・サポート・センター事業の活動の理解をお願いしたい。

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	3	ボランティアなどの多様な担い手を増やします
主な取り組み	07)	ボランティア活動への多様な人々の参加促進や人材育成等の総合的な支援

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取り組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
24	ボランティアセンター事業	社会福祉協議会	ボランティア登録人数	28	1,201	人	(H29年度) 福祉活動に関するボランティア窓口として、相談・連絡調整・育成等に努めた。また地域福祉の大切さを広く市民に広め、テーマ別各種講座の開催や市民向け・児童生徒向けボランティア体験等を実施し、新たなボランティアの掘り起こしと活動に必要なスキルアップに努めた。また、市民にわかりやすい内容で、ボランティアセンターのパンフレットを作成し、配布した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①市民がボランティア活動を通じて、人と出会い、つながり合い、学び合い、豊かな時間を過ごせるようにボランティアセンター事業の推進に努める。
				29	1,166				
				30					
				31					
				32					
25	地区社会福祉協議会の活動	社会福祉協議会	ボランティア育成事業数	28	53	回	(H29年度) 6地区社協がそれぞれに事業計画をたて、交流、在宅福祉の促進、ボランティア活動の育成などを目的とした事業展開をしている。テーマを設けたイベント型の事業や、毎月1回程度の定期的な居場所づくりを目的としたサロン事業などを実施し、企画から、準備も含め地域の方が多く参画しており、ボランティア意識の醸成と人材育成に寄与している。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①自治会関係者や民生委員など限られた人材が重複して事業に参画している傾向があり、新しい人材を発掘する必要がある。
				29	53				
				30					
				31					
				32					



第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	3	ボランティアなどの多様な担い手を増やします
主な取り組み	08)	市民活動の支援

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
26	市民活動推進センター	市民活動推進課	センター来所者	28	5,010	人	(H29年度) 市民との協働により、多様な主体間の交流イベント「市民活動フェスタ」を開催した他、チラシ、HPにより情報発信、相談事業等を行った結果、市民活動推進センターへの来所者は5,977人となり、多くの市民に市民活動の周知ができた。「市民活動フェスタ」の来場者アンケートでは、市民活動やボランティアに興味がある方が約30%、市民活動やボランティアをしてみたいと回答した方が約60%と、市民活動団体等との交流により意識の変化があった。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①引き続き、「市民活動フェスタ」について、男女共同参画室の主催イベント「男女きりりフェスタ」と合同開催をすることで、来場者や参加団体の交流を図る。 ②有志の市民を実行委員として会議及び開催の準備等に参加してもらうことで、「市民活動フェスタ」のテーマや実施内容の企画段階から、市民との協働により検討したい。
				29	5,977				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	3	ボランティアなどの多様な担い手を増やします
主な取り組み	09)	生涯学習機会の拡充

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
27	社会福祉センターの活用	高齢者支援課	広報依頼件数	28	11	件	(H29年度) 地域の活動拠点となる社会福祉センターにて、広報への依頼があった際の窓口となり、平成29年度は12件の依頼を受け、広報に掲載した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①個別付属設備の老朽化(主要設備は改修済) ②引き続き指定管理にて適正に管理運営する。
				29	12				
				30					
				31					
				32					
28	成人講座、ふれあいまつりなどの学習センター主催事業	生涯学習推進課	広報等による周知	28	20,550	人	(H29年度) 生涯学習を推進するため、生涯の各時期に応じた多様な学習機会の提供、グループ・サークルの主体的学習活動の支援及び学習成果の発表など各種事業を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①特になし
				29	20,288				
				30					
				31					
				32					
29	かまがやまなびい大学	生涯学習推進課	受講者数	28	13,832	人	(H29年度) 行政の各部ごとに学部を設置し、学部ごとに市民講座を主催・実施した。また、職員を講師として市民団体などの研修会や講習会に派遣をした。 学部主催講座 6講座 234名 講師派遣事業 251件 12,002名	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①特になし
				29	12,236				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	1	地域で支えあう取り組みを推進します
施策	3	ボランティアなどの多様な担い手を増やします
主な取り組み	10)	高齢者の持つ知識や技能を生かす場の提供と活動団体の育成

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)						
30	シルバー人材センターへの支援	高齢者支援課	会員数	28	484	人	(H29年度) シルバー人材センターの広報活動や運営上の手続きに協力し、29年度は会員数が491人(7人増)であった。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①世代間ニーズの相違等による会員数の減少傾向。 ②会員数の増加のため社会参加意識を広めてもらう。						
				29	491										
				30											
				31											
				32											
31	世代間交流の充実	幼児保育課	おじいちゃん先生採用人数	28	4	人	(H29年度) 少子化、核家族化の進行する中で、保育園において人生経験豊かな中高年齢者を、保育士を補助する職員として雇用し、日常保育の中で中高年齢者と遊び等を通じて触れ合うことにより乳幼児の豊かな情操を育むことに寄与した。各公立保育園において1名合計4名の採用。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①安定した人員の確保が困難。 ②継続実施する。						
				29	4										
				30											
				31											
				32											
32	高齢者の社会参加と地域における支えあい体制づくり	高齢者支援課	ゲートボール場	28	7	箇所	(H29年度) 29年度は高齢者に身近なスポーツ施設であるゲートボール場の土地賃借契約を継続し、またゲートボール場にダストを搬入することで、既存の活動の維持存続を支援した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①契約者・利用者の高齢化と活動人数の減少傾向。 ②スポーツ活動・社会参加への意識を広めてもらう。						
				29	7										
				30											
				31											
				32											
33	活動希望団体への助言	高齢者支援課	単位老人クラブ	28	30	箇所	(H29年度) 老人クラブや老人憩の家で活動することへの相談受付を通して、必要であれば関係各課や社会福祉協議会に連絡する。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①活動希望団体については、さまざまな部署に関する内容を含む相談が多いこと。 ②地域との協力体制の中から、情報収集を行うこと。						
				29	29										
				30											
				31											
				32											
						憩の家				28	7	箇所			
										29	7				
										30					
										31					
										32					
34	老人クラブへの支援(再掲)	高齢者支援課	会員数	28	1,482	人	(H29年度) 老人クラブ加入促進のためパンフレットを窓口にて配布し、会員の増強をはかった。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①会員全体の年齢が高齢化していること。 ②おおむね60歳以上について各年代の社会参加意識を広め、老人クラブで活動することへの関心を持ってもらう。						
				29	1,493										
				30											
				31											
				32											

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	2	必要な相談・情報・支援が得られるしくみを推進します
施策	4	身近な相談支援体制を充実します
主な取り組み	11)	様々な相談窓口の周知

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取り組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
35	相談窓口の周知	すべての所属課	(市民活動推進課) 相談窓口の広報掲載件数	28	12	件	(H29年度) <b>(市民活動推進課)</b> 各種相談窓口について、市広報で周知した。 <b>(高齢者支援課)</b> 昨年度と同様に、広報への掲載や地域での集まり、福祉フェア等で地域包括支援センターの周知を行った。 <b>(健康増進課)</b> 健康相談について、広報、市ホームページへの掲載、チラシの配布等により周知した。 <b>(社会福祉協議会)</b> 市広報紙、社協だより、社協ホームページ等により各相談窓口の啓発に努めた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) <b>(市民活動推進課)</b> ①各種相談窓口について、市広報で周知する。 ②地域のふれあいの中で、困っている人に各種相談窓口を紹介する。 <b>(高齢者支援課)</b> ①広報や地域での集まり、福祉フェア等で引き続き周知を行う。地区ごとに介護保険の相談会等の場を設ける。 ②自身の近所の方など、周囲の様子を気にかけてもらいたい。 <b>(社会福祉協議会)</b> ①市広報紙、社協だより、社協ホームページ等により各相談窓口の啓発に努める。
				29	12				
				30					
				31					
				32					
36	健康増進事業	健康増進課	健康相談実施数	28	5,913	人	(H29年度) 各事業の他、地域での集まり(老人会、各地区事業等)、イベント等で、歯科衛生士、栄養士、保健師による健康相談を行い、一人一人の問題に沿った、より適切な相談ができるよう対応し、健康づくりや問題解決へとつながった。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①一人一人の問題に沿った、より適切な相談ができるよう、職員の研修研鑽を継続する。また、必要な人が相談できるよう各種相談を周知する。 ②市民や地域の集まりの際に、健康相談を取り入れたり、活用していただきたい。
				29	5,727				
				30					
				31					
				32					
37	心配ごと相談、心の相談事業	社会福祉協議会	相談延件数	28	177	件	(H29年度) 心配ごと相談では、市民の生活全般の悩みごとに対応した。心の相談では、人間関係の改善等について、傾聴を基本に対応した。心の相談員とは継続的な相談に対応するため、定期的にケース会議を開催した。週3回、心配ごと相談所を開設(来所・電話相談)。市民が、気軽に相談出来る相談所運営に努めた。また、相談内容によっては、専門機関との連携を図るなど解決の糸口に協力することが出来た。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①社会環境の変化により、相談内容が複雑化しているため、一人で悩みを抱え込まないよう、誰もが気軽に利用できる心配ごと相談所として、今後も市広報紙等の掲載を継続し、相談所概要を名刺サイズにまとめ、公共施設等へ配布し、市民への周知に努める。
				29	161				
				30					
				31					
				32					
38	高齢者の虐待防止など権利擁護の取り組みの推進	高齢者支援課	相談件数	28	10	回	(H29年度) 警察からの高齢者虐待事案通報を受け、地域包括支援センターや保健所等関係機関と連携して事実関係の把握に努め、問題解決に向けた対応を行った。虐待により居宅での生活が困難なケースに対しては、養護老人ホームへの措置入所を支援した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①高齢者と同居している子からの虐待が多い。経済的・精神的に問題を抱えていることが多いため、就労支援や精神科通院等に繋がられるように他課との連携に努める。
				29	9				
				30					
				31					
				32					



第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	2	必要な相談・情報・支援が得られるしくみを推進します
施策	4	身近な相談支援体制を充実します
主な取り組み	12)	高齢者の相談支援体制の充実

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
39	総合相談支援業務	高齢者支援課	相談件数	28	6,384	件	(H29年度) 地域包括支援センターにおいて、健康、医療、福祉に関する総合的な相談支援を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①地域包括支援センターにおいて、健康、医療、福祉に関する総合的な相談や支援を引き続き行う。 ②身近な方でお困りの方がいたら、関係機関へ情報提供をして欲しい。
				29	5,168				
				30					
				31					
				32					
40	地域包括支援センター	高齢者支援課	相談件数	28	98	件	(H29年度) 権利擁護、介護予防ケアマネジメント及び地域ケア会議等を行った。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①地域包括支援センターにおいて、総合相談、権利擁護、介護予防ケアマネジメントを引き続き行う。 ②日常生活で高齢者の見守りを行い、必要に応じて関係機関へ情報提供をして欲しい。
				29	225				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	2	必要な相談・情報・支援が得られるしくみを推進します
施策	4	身近な相談支援体制を充実します
主な取り組み	13)	子育ての相談支援体制の充実

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取り組み(何をどのくらい行ったのか) 展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
41	利用者支援事業の実施	こども支援課	設置箇所数	28	1	箇所	(H29年度) 定期的に公共施設等で出張窓口を開設するとともに、子育て世代が求めている情報提供及びニーズを把握し、助言を行った。また、子育てサークルの育成を図るため、新たに『ママコンシェルジュ講座』を実施した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①事業の更なる周知を図る必要がある。子育てサークルの育成を図る必要がある。幼稚園、保育園、民間事業所、学校などを含めたネットワークを構築する必要がある。
				29	1				
				30					
				31					
42	妊産婦に対する訪問・相談	健康増進課	妊産婦に対する訪問・相談実施件数	28	1,634	件	(H29年度) 利用者支援事業(母子保健型)を継続すると共に、母子健康手帳交付時の保健師・助産師による全数面接を継続、「かまがや子育てガイドブック」を用いて支援プランを作成。必要時に妊産婦訪問、相談を実施し、他機関へつなげる等、切れ目ない支援を行った。また、早期の母子健康手帳交付となるよう、広報等で、広く周知を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①早期に母子健康手帳の交付につながるよう広報やホームページでの周知徹底。一人一人にあった、きめ細かな情報提供を行うと共に、要支援者を必要な支援に繋げられるよう、職員のスキルの向上に努める。 ②民生委員、主任児童委員、保健推進員等、地域の支援者の方に各サービスや相談窓口を知ってもらい、必要な方をつなげてもらう。
				29	1,571				
				30					
				31					
43	子どもに対する訪問・相談	健康増進課	子どもに対する訪問・相談実施件数	28	5,465	件	(H29年度) 出生届出時に母子保健サービス登録票の提出を受け、新生児訪問につなげた。未熟児は保健師が必ず訪問し、必要なサービスに繋げた。希望者及び必要時に乳幼児訪問や地区健康相談で相談・指導を実施した。乳幼児健康相談・健康診査は全数通知をすると共に、未受診者へは訪問や面接・電話にて支援を実施した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①母子保健サービス登録票の提出時の面接、乳幼児健康相談・健康診査未受診者への対応を継続し、必要な支援・サービスにつなげる。研修会の実施等で、職員の面接技術の向上を図る。 ②民生委員、主任児童委員、保健推進員等、地域の支援者の方に各サービスや相談窓口を知ってもらい、必要な方をつなげてもらう。
				29	5,401				
				30					
				31					
44	子どもの教育に関する相談の実施	学校教育課	心理発達相談員の相談回数	28	351	回	(H29年度) 心理発達相談員が特別支援教育のニーズに応じて、指導室窓口および巡回相談を通して、観察・相談・検査を行っており成果をあげている。近年要因が複雑化したケースも多く、相談回数は減っているが、相談件数は39件増加している。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①本年度より心理発達相談を勤務時間を増やした。昨年度より相談内容は多様化・複雑化している。家庭訪問相談員もH29より活動をはじめ、不登校児童生徒に対して、家庭を含めて支援を行っている。
				29	244				
				30					
				31					
45	家庭児童相談室	こども総合相談室	相談受付件数	28	9,328	件	(H29年度) 平成29年度9,406件と相談受付件数は年々増加している。うち768件については改善等により終結した。家族関係の相談が全体の半数弱を占める。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①こどもの養育環境の悪化による児童虐待ケース、養育に困難が生じているケースの増加により、対応する職員には専門的な知識が必要になる。 ②養育に不安を抱える保護者や家庭のサインを見つけた際には、連絡をお願いしたい。
				29	9,406				
				30					
				31					
46	子育て支援センター	子育て支援センター	電話・サロン等での相談	28	510	件	(H29年度) 各児童センター・子育て支援センターにおいて、サロンやつどいの広場の中で、相談を受けている。相談まではいかず、職員との語り合いをする機会を多く持っている。(語り合い：児童センター899件、子育て支援センター1,161件) このことにより小さな不安などに関して始まり利用者の不安の解消につながっている。必要に応じて、関係機関へつなげていく。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①相談に値にするかの判断について、職員間によって差がある。格差をなくすためにも情報共有を継続していく必要がある。また、つどい事業が徐々に定着し、職員と利用者にもつながりができてきている。職員との語り合いをする中で、利用者の悩みの解決につながっていると考えられるため、利用者との語り合いの時間も継続が必要である。
				29	160				
				30					
				31					
	児童センター・保育園による相談事業	各児童センター	電話・つどいの広場等での相談	28	676	件			
				29	197				
				30					
				31					
	幼児保育課・各保育園	幼児保育課・各保育園	電話・園庭開放等での相談	28	364	件			
				29	209				
				30					
				31					
47	子どもの発達に関する相談の実施	こども発達センター	相談・支援件数	28	3,999	件	(H29年度) ①お子さんの発達状況、問題、特徴等を総合的に捉え、安心して子育てが出来るよう、個別相談、電話・窓口相談等を行った。また保育園や幼稚園等の施設及び保護者からの依頼に基づき相談を行った。指定障害児相談支援事業所では、相談、訪問、モニタリング、計画書作成等を行っている。 ②H24年後より継続して実施。きめ細やかな支援が必要な児童への配慮を行っている。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①こども発達センターで行っている相談内容についてリーフレットを通し保護者、関係機関に伝え、こども発達センターの更なる周知を図る。また、サポートファイルの活用について周知を図る。
				29	3,899				
				30					
				31					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	2	必要な相談・情報・支援が得られるしくみを推進します
施策	4	身近な相談支援体制を充実します
主な取り組み	14)	障がいのある人の相談体制の充実

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
48	障がい者相談支援事業	障がい福祉課	相談件数	28	9,392	件	(H29年度) 各種相談員の資質向上や地域における相談支援の中核的な役割を担う機関として基幹相談支援センターを設置し、専門的な助言指導を行った。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①相談件数に対応する人員が不足している状況にある。
				29	9,025				
				30					
				31					
				32					
49	精神保健相談	健康増進課	相談数	28	1,284	人	(H29年度) 複数の悩みを持つ相談者がスムーズに相談できるように、「気づいてつなぐシート(案)」を作成し、自殺対策連絡会議で承認後、関係課において試行し、運用実施に向けて準備ができた。随時、電話、面接、訪問で相談に対する支援を継続して実施した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①「気づいてつなぐシート」を整備し、運用実施し、複数の悩みを持つ相談者がスムーズに相談できるようにする。 ②平成28年度に自治回覧で全戸配布した、「困った時の相談窓口」を活用し、悩んでいる人に相談先を紹介したり、また、精神保健学習会やゲートキーパー養成講座等を受講し、精神障がい者を地域で支える理解者となつてほしい。
				29	1,255				
				30					
				31					
				32					
50	児童発達支援(のびのびルーム)	こども発達センター	利用人数	28	43	人	(H29年度) ①個々の園児に対して、個別支援計画を作成し療育を実施している。園児の必要性に応じて、保育士、心理発達相談員、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士が発達相談を実施している。又、保護者に対しては、随時相談を実施している。 ②個別支援計画の作成によって、児にとって必要なことを多職種でアセスメントできるようになった。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①(1)医療依存度の高い児への対応可能な体制づくり (2)園児への摂食指導の充実を図る ②ボランティアに協力を依頼する(母子登園時における兄弟等同伴児の保育、行事等への応援)
				29	45				
				30					
				31					
				32					



第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	2	必要な相談・情報・支援が得られるしくみを推進します
施策	5	生活困窮者の自立支援をすすめます(新規)
主な取り組み	15)	生活困窮者への自立支援

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか) 展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
51	自立相談支援事業	社会福祉課	相談件数(新規、継続併せて)	28	73	件	(H29年度) 相談件数が67件(新規50件、前年度からの継続17件)、そのうち58件分について一人ひとりの状況に合わせた支援プランを作成した。58件のうち、就労できた件数が15件、平成29年度中に就労に至らなかった方については、現在も就労活動継続となっている。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点がある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①主任相談支援員、相談支援員、就労支援員の3名体制で、全庁及び地区社協、地域包括支援センターなど横の連携(つながり)を深め、生活困窮者に対して、相談のしやすさ、早期の自立へつなげるための支援を行っていく。 ②長期間の不就労や家族介護のため就職ができない、住居が無くなりそうなど様々な事情で悩んでいる人がいる場合は、本人や家族からの相談や、民生委員、地区社協の福祉相談窓口などを通して社会福祉課内の「生活支援相談窓口」に相談してほしい。
				29	67				
				30					
				31					
				32					
			支援プラン作成(再プラン含む)	28	42	件			
				29	58				
				30					
				31					
				32					
52	住居確保給付金の支給	社会福祉課	支給対象(新規、継続含む)	28	2	人	(H29年度) 平成29年度は、相談19件、申請6件で、そのうち5件が支給となった。支給期間中に就職活動を行うよう支援を行い、自立2件(失業保険と年金が1件、就職1件)、次年度継続2件、その他中止1件となった。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点がある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①主任相談支援員、相談支援員、就労支援員の3名体制で、全庁及び地区社協、地域包括支援センターなど横の連携(つながり)を深め、生活困窮者に対して、相談のしやすさ、早期の自立へつなげるための支援を行っていく。 ②長期間の不就労や家族介護のため就職ができない、住居が無くなりそうなど様々な事情で悩んでいる人がいる場合は、本人や家族からの相談や、民生委員、地区社協の福祉相談窓口などを通して社会福祉課内の「生活支援相談窓口」に相談してほしい。
				29	5				
				30					
				31					
				32					
			支給額	28	377	千円			
				29	1,109				
				30					
				31					
				32					
			自立した人	28	0	人			
				29	2				
				30					
31									
32									
53	就労準備支援事業	社会福祉課	講座実施回数	28	8	回	(H29年度) 社会との関わりに不安がある、他人とコミュニケーションがうまくとれないなど、就労が困難な人に対し、就労に必要な知識や基礎能力を養いながら就労に向けた支援や就労の機会の提供を行うもの。平成29年度は、生活講座2回、社会講座4回を1クールとし、年間2クール、全12回開催した。参加状況は、申込者が17名、延べ50名の参加があり、そのうち5名が就労を開始した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点がある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①主任相談支援員、相談支援員、就労支援員の3名体制で、全庁及び地区社協、地域包括支援センターなど横の連携(つながり)を深め、生活困窮者に対して、相談のしやすさ、早期の自立へつなげるための支援を行っていく。 ②長期間の不就労や家族介護のため就職ができない、住居が無くなりそうなど様々な事情で悩んでいる人がいる場合は、本人や家族からの相談や、民生委員、地区社協の福祉相談窓口などを通して社会福祉課内の「生活支援相談窓口」に相談してほしい。
				29	12				
				30					
				31					
				32					
			参加者数(実数)	28	24	人			
				29	17				
				30					
				31					
				32					
			就労した人	28	3	人			
				29	5				
				30					
31									
32									
54	学習支援事業	社会福祉課	実施回数(学習支援、レクリエーション)	28	39	回	(H29年度) 全50回(学習47回、レクリエーション3回)開催し、小学生19名、中学生36名、高校生2名の合計57名、延べ1,016名の参加があり、参加者も増え、学力向上等の支援を行うことができた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点がある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①参加者が多くなるにつれて、勉強に集中したい人と楽しく過ごしたい人の傾向が出てきたので、場所(部屋)の増設も考慮に入れて、運営方法を見直す。また、高校生の中退防止の取組みを行う。 ②こどもの勉強に関する悩みの相談を受けた場合は、こどもの学習支援事業がある旨を周知してほしい。
				29	50				
				30					
				31					
				32					
			参加者数(実数)	28	22	人			
				29	57				
				30					
				31					
				32					
			高校進学率	28	100	%			
				29	100				
				30					
31									
32									



第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	2	必要な相談・情報・支援が得られるしるきを推進します
施策	6	地域福祉に関する広範な情報提供をすすめます
主な取り組み	16)	情報発信の強化

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)						
55	多様な広報媒体の活用	すべての所属課	(安全対策課) 安心eメール登録者数	28	7,117	人	(H29年度) <b>(安全対策課)</b> ①広報毎号(24回)、防犯キャンペーン(14回)、自主防災訓練等(22回)において、登録用QRコードを載せたりチラシを配布した。 ②平成28年度末7,117人だった登録者が、29年度末には7,927人と810人増加した。(重複登録者あり。29年度末防災配信4,708人、防犯配信3,219人) <b>(市民活動推進課)</b> 各種相談窓口について、市広報で周知した。(12回) <b>(健康増進課)</b> 健康増進課事業について、広報、市ホームページへの掲載、チラシ等を作成し、窓口配布、自治会回覧、公的機関への掲載依頼等内容に応じた周知を行った。 <b>(社会福祉協議会)</b> 社協だより、ホームページ、地区社会福祉協議会広報紙及び福祉相談窓口等で、情報の発信に努めた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) <b>(市民活動推進課)</b> ①各種相談窓口について、市広報で周知する。 ②地域のふれあいの中で、困っている人に各種相談窓口を紹介する。 <b>(社会福祉協議会)</b> ①社協だより、ホームページ、地区社会福祉協議会広報紙及び福祉相談窓口等で、情報の発信に努める。						
				29	7,927										
				30											
				31											
			(市民活動推進課) 相談窓口の広報掲載件数	28	12	件									
				29	12										
				30											
				31											
			32												
			56	広報紙の充実	秘書広報課広報広聴室	広報発行回数				28	24	回	(H29年度) 「広報かまがや」を年24回(毎月1日号・15日号)発行するとともに、視覚障がい者用の声の広報(広報紙を朗読したCD)を作成・配布した。併せて、高齢者や色覚障がい者、視力の弱い人にとっての見やすさを確保するため、平成28年12月に作成した「広報かまがやカラーユニバーサルデザイン(CUD)適用マニュアル」を基に、誰にでも分かりやすい色使いに配慮した、読みやすい紙面とした。 また、広報紙をより見やすく、読みやすくするために、平成29年10月1日号から紙面の構成を一部変更した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①年齢や障がいの有無等に関わらず、より多くの読者に市政等について周知するために、「広報かまがやカラーユニバーサルデザイン(CUD)適用マニュアル」に沿って広報紙を発行する。 ②声の広報を、引き続き朗読ボランティアと協力して作成し、視覚障がい者へ配布する。
										29	24				
										30					
31															
市ホームページ更新件数	28	1,357				件									
	29	1,457													
	30														
	31														
32															
57	市ホームページのリニューアル事業	秘書広報課広報広聴室				市ホームページ更新件数	28	1,357	件	(H29年度) 市ホームページリニューアル事業のCMS(コンテンツマネジメントシステム)事業者を選定し、新しいサイトデザインの作成やサイト構造の再構築を行い、既存の市ホームページからのデータ移行作業を進めた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①全庁的にCMS(コンテンツ・マネジメント・システム)を導入して、各所属によるコンテンツの編集・作成ができる体制とした。6月25日に新しい市ホームページへの切り替えを実施した。 ②市民生活に必要な情報や本市の魅力を積極的に発信し、「お問い合わせメール」及び「市政へのご意見」で意見などを受け付ける。			
							29	1,457							
							30								
			31												
			32												

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	2	必要な相談・情報・支援が得られるしくみを推進します
施策	6	地域福祉に関する広範な情報提供をすすめます
主な取り組み	17)	地域活動や学習活動を通じた直接的な情報提供手段の模索

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか) 展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
58	高齢者生涯学習	高齢者支援課	生涯大学への推薦	28	1	人	(H29年度) 高齢者支援課にて生涯大学のパンフレットと申込用紙の配布、同大学への推薦を行っており、昨年は3名の推薦を得た。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①例年推薦する人数が増加しないこと。 ②社会参加意識を広めてもらう。
				29	3				
				30					
				31					
				32					
59	成人講座、ふれあいまつりなどの学習センター主催事業	生涯学習推進課	広報等による周知	28	20,550	人	(H29年度) 生涯学習を推進するため、生涯の各時期に応じた多様な学習機会の提供、グループ・サークルの主体的学習活動の支援及び学習成果の発表など各種事業を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①特になし
				29	20,288				
				30					
				31					
				32					
60	かまがやまなびい大学	生涯学習推進課	受講者数	28	13,832	人	(H29年度) 行政の各部ごとに学部を設置し、学部ごとに市民講座を主催・実施した。また、職員を講師として市民団体などの研修会や講習会に派遣をした。 学部主催講座 6講座 234名 講師派遣事業 251件 12,002名	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①特になし
				29	12,236				
				30					
				31					
				32					
61	社会参加促進事業	身体障がい者福祉センター	受講者数	28	1,644	人	(H29年度) 身体障がい者の社会参加や機能維持を図るため、各種講座を合計200回開催した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①講座受講者が年々高齢化かつ固定化しており、利用者年齢の撤廃を図るも改善は見られず、今後介護支援事業等との連携も含め要検討。
				29	1,718				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ケ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしきみを推進します
施策	7	避難行動要支援者への支援をすすめます 《重点施策》
主な取り組み	18)	災害時に支援が必要な人の把握と安全確保策の推進

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)						
62	災害時要援護者避難支援制度周知事業	社会福祉課	周知回数	28	1	回	(H29年度) 旧計画の「鎌ケ谷市災害時要援護者避難支援計画」を「鎌ケ谷市避難行動要支援者避難支援プラン(全体計画)」として平成30年3月に策定した。 また、障がい団体、相談事業所、介護事業者、自治会、ボランティア団体等を集めた意見交換会を開催し、全体計画に対する意見を聴取するとともに、パブリックコメントにおいては21件の意見があった。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①鎌ケ谷市避難行動要支援者避難支援プラン(全体計画)を分かり易くまとめたパンフレットを作成し、地域住民に周知していく。 ②自分の家のまわりに、ひとりでは避難することが難しい高齢者や障がい者等がいることを知っていただきたい。						
				29	1										
				30											
				31											
				32											
			説明会開催数	28	1	回									
				29	1										
				30											
				31											
				32											
63	災害時要援護者個別計画作成事業	社会福祉課	個別計画作成人数	28	512	人	(H29年度) 個別支援プランの作成・管理について、地域防災計画及び避難行動要支援者避難支援プラン(全体計画)に位置付けた。 個別計画作成人数が減少となった原因は、旧計画で作成した個別計画において、新規追加を停止するとともに市外転出、施設入所、死亡などの理由による。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①自治会や民生委員などの避難支援等関係者に、計画の概要の説明を行う。避難行動要支援者に対して、地域で情報を共有することについての同意確認を行う。また、同意者名簿を受領した自治会が主体となった地域での支援体制づくり(個別支援プランの作成、避難誘導訓練など)を支援していく。 ②日ごろの見守りや声掛け、個別支援プランの作成など、自治会、民生委員、地域のボランティアなどの関係者同士の連携を進めていただきたい。						
				29	354										
				30											
				31											
				32											
			64	災害時要援護者リスト(避難行動要支援者名簿)整備事業	社会福祉課	要支援者数(避難行動要支援者名簿登録者数)				28	2,807	人	(H29年度) 市地域防災計画及び避難行動要支援者避難支援プラン(全体計画)に位置付けた対象者の要件に基づいて抽出を行い、避難行動要支援者名簿(対象者名簿)を作成した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①今年度は、対象者名簿に登録された人に対して、名簿情報を日頃から地域で共有することについての意思を確認し、同意者名簿を作成する。 ②日ごろの見守りや声掛け、個別支援プランの作成など、自治会、民生委員、地域のボランティアなどの関係者同士の連携を進めていただきたい。
										29	4,058				
										30					
										31					
										32					
要支援者のうち、地域で共有することについて同意した者	28	0				人									
	29	0													
	30														
	31														
	32														

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしきみを推進します
施策	8	安全なまちづくり・防災防犯活動をすすめます
主な取り組み	19)	安全な移動手段の確保

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)				
65	道路・歩道等の整備	道路河川整備課	整備延長	28	1,965	m	(H29年度) 平成29年度は1,058mの道路の整備を行った。これにより道路環境が改善され振動、騒音などの軽減が図られた。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①課題としては事業費を確保することであり、交付金を活用して行く上で国からの内示率が低く、思うように事業を進めることができないことや、用地の取得など多額の費用を要するものは多くの年月がかかるため成果を出すまでに時間がかかる。限られた費用の中で大きな成果が出るように事業に取り組んでいく。				
				29	1,058			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある					
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い					
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である					
				32									
66	コミュニティバス運行助成事業	都市計画課都市政策室	利用者数	28	90,089	人	(H29年度) 平成29年11月に利用実態調査を実施し、コミュニティバス利用者の意見、要望等を把握した。改善の結果、回答を頂いた方の約84%の方から70点以上の評価をいただき、一定の効果は得られた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①平成29年11月に実施した利用実態調査にて把握した意見、要望及び電話や窓口寄せられた利用者の意見を基にコミュニティバスの運行計画の改善などについてバス事業者と検討を行う。				
				29	123,932			<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある					
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い					
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である					
				32									
67	安全な歩行空間の確保	道路河川管理課	看板撤去	28	64	枚	(H29年度) 市内の主要幹線道路の違法看板撤去作業を1回行い、5枚撤去した。駅周辺の放置自転車等の撤去作業を年51回行い、324台撤去した。また、市内小学校第5・6学年及び市内中学校全学年に、自転車の放置禁止を呼び掛けるパンフレットを配布した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①違法看板の撤去枚数及び自転車の撤去台数はここ数年減少傾向にあるが、引き続き対策を実施していく。				
				29	5			<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある					
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い					
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である					
				32									
					自転車撤去	28		370		台		<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
						29		324				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
						30						<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
						31							
						32							
68	通学路安全対策推進行動計画に基づく各種事業	学校教育課	児童生徒の事故件数	28	23	人	(H29年度) 第三次通学路安全対策推進行動計画に基づき、平成29年度の安全施設等の設置工事については、整備予定の23箇所全て完了した。防犯カメラを市内通学路に17箇所設置し、併せて「子ども見守りカメラ設置通学路」の注意看板も設置した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①児童生徒の事故件数については減少傾向であるが、今後も安全施設等の設置工事や、子ども自転車安全講習会の実施等を通じて、ハード面とソフト面の両面から対策を実施していく。 ②安全対策が必要と思われる通学路があれば、地域からも、学校を通じて要望していただきたい。				
				29	16			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある					
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い					
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である					
				32									



第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしきみを推進します
施策	8	安全なまちづくり・防災防犯活動をすすめます
主な取り組み	20)	防災対策の充実強化と防災意識の高揚

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
69	地域防災計画	安全対策課	-	28	-	-	(H29年度) 28年度に庁内各課、防災会議委員、関係機関から提出された意見を加味し、地域防災計画を平成29年8月改訂し、平成29年11月27日付で庁内各課、防災会議委員、関係機関に配付した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①地域防災計画に検討を加え、必要があると認めるときは改訂作業を実施する。 ②大規模な災害が起こると、市の準備だけでは対応しきれないこともあり、市民や企業との協力が必要となる。有事の際に備え、自身や家庭、事業所で日常から準備をし、また、災害が発生した時には、家族はもとより地域の方々と連携して、初期消火、付近の高齢者などにも声を掛け合い避難をし、避難所の運営に協力して助け合っていたきたい。
				29	1				
				30					
				31					
				32					
70	総合防災訓練(防災ふれあいひろば)	安全対策課	参加人数	28	1,052	人	(H29年度) 市民、防災関係機関、災害協定事業者、ボランティア団体等との相互協力の下、市民体験型訓練を市役所及び総合福祉保健センターで実施し、市民及び防災関係者を含め、1,965人が参加した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①平成29年度は、本庁舎の免震工事が終了することから、市役所を訓練会場に戻すこととした。昨年度と同様に市民体験型訓練を実施する。 ②市民一人ひとりの防災意識・防災行動力の向上を図り、市民の生命、財産を災害から守り、安全で安心な生活を確保することを目的としているため、多くの市民に積極的に訓練に参加していただきたい。
				29	1,965				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしきみを推進します
施策	8	安全なまちづくり・防災防犯活動をすすめます
主な取り組み	21)	地域による防犯体制の構築と防犯意識の高揚

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
71	パトロール体制の構築	安全対策課	自主防犯パトロール隊員数	28	1,387	人	(H29年度) ①防犯だより、安心eメール、広報かまがや等で自主防犯パトロール隊員を募集した。 ②自主防犯パトロール隊についての問い合わせがあり、パトロール隊に入隊した人がいた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①自主防犯パトロール隊員の高齢化が進み、隊員が減少しているため、引き続きさまざまな媒体を使用して隊員を募集する。 ②積極的に地域の自主防犯パトロール隊に参加してもらいたい。
				29	1,297				
				30					
				31					
				32					
72	夜間防犯パトロール事業	安全対策課	通報件数	28	4	件	(H29年度) ①平成29年度は261日パトロールを実施した。 ②警察への通報3件、現場での声掛け等10件、重点地域の指示13回行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①市内の刑法犯認知件数は減少傾向にあるが、さらに安全で安心なまちづくりを目指して夜間防犯パトロールを継続して行っていく。 ②自分でできる犯罪防止対策をとってもらうとともに、危険地域や不審者の情報を提供してもらいたい。
				29	3				
				30					
				31					
				32					
73	防犯サテライト事業	安全対策課	実施回数	28	13	回	(H29年度) ①防犯協会の会議等で、キャンペーンの開催について積極的にアピールした。 ②平成29年度は、前年度比で3回増加した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①高齢者の電話de詐欺被害が増加しているため、防犯サテライト等で手口や注意事項などを啓発していく。 ②防犯サテライトなどへの参加、近所の高齢者への注意喚起や声掛けをしてもらいたい。
				29	16				
				30					
				31					
				32					
74	児童生徒安全パトロール事業	学校教育課	不審者情報件数	28	61	件	(H29年度) 鎌ヶ谷市を4つのエリアに分け、児童生徒の下校時に警備会社とシルバー人材センターによる青パト3台、徒歩3班によるパトロールを行った。また、不審者情報等が入れば、巡回中のパトロール員へ直接情報提供し、現場周辺のパトロールをすぐに実施することができた。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①地域の方々の見守り活動について情報共有を行い、市内全域で防犯活動の空白地帯ができないよう見守りをさらに強化していく必要がある。 ②パトロール員だけでなく、83+運動などを通じ地域全体で子ども達を見守る意識を高めていただきたい。
				29	56				
				30					
				31					
				32					
75	青色防犯パトロールカーの活用	学校教育課	不審者情報件数	28	61	件	(H29年度) 各中学校区に青色パトロールカーを配置し、教職員を中心に、パトロール活動を行った。また、教育委員会でも青色パトロールカーを使い、学校への訪問等を児童生徒の登下校の時間に合わせるようにして、パトロールも兼ねて実施した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①教職員の多忙化が問題視される中で、登下校時のパトロール実施は負担も大きくなっていくが、市教委も含め、児童生徒の見守りを積極的に行っていかなければならない。 ②地域の方への青色パトロールカーの貸与を通じて地域全体で子ども達を見守る意識を高めていただきたい。
				29	56				
				30					
				31					
				32					
76	安全ネットワーク会議	学校教育課	不審者情報件数	28	61	件	(H29年度) 全中学校区が学校主催で開催し、通学路上の安全対策や防犯対策が必要な箇所、地域のボランティアの方の活動状況などを情報共有した。鎌ヶ谷警察にも出席して頂き、交通・防犯両面で指導頂いた。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①ネットワーク会議等での情報共有を通じて、市内で防犯活動の空白地帯が出ないようにしなければならない。 ②自治会等を通して、地域全体で子ども達を見守る意識を高めていただきたい。
				29	56				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしきみを推進します
施策	8	安全なまちづくり・防災防犯活動をすすめます
主な取り組み	22)	災害発生時の迅速な情報伝達、かがや安心eメールの登録促進

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)	
77	かがや安心eメール	安全対策課	登録者	28	7,117	人	(H29年度) ①広報毎号(24回)、防犯キャンペーン(14回)、自主防災訓練等(22回)において、登録用QRコードを載せたりチラシを配布した。 ②平成28年度末7,117人だった登録者が、29年度末には7,927人と810人増加した。(重複登録者あり、29年度末防災配信4,708人、防犯配信3,219人)	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①さらに登録者を増やす。 ②安心eメールを登録するよう地域でも広報してもらう。	
				29	7,927					
				30						
				31						
		青少年センター	所報等による周知	28	30	件		(H29年度) ①不審者等・危険箇所等・その他子供の安全に関する情報の提供	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ②かがや安心eメールの積極的な活用をするため登録及び知人等への情報提供をお願いしたい。
				29	30					
				30						
				31						
		32								

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしきみを推進します
施策	9	孤立化・虐待防止と権利擁護をすすめます
主な取り組み	23)	児童虐待の防止

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
78	児童虐待防止対策等地域協議会による関係機関の連携・情報交換	こども総合相談室	登録者実務者会議 個別支援者会議数	28	74	回	(H29年度) 実務者会議で要保護児童の進行管理を4回実施し、関係機関との連携がより必要なケースについては、個別支援会議を75回実施。今後の支援について協議した。具体的な役割分担などを確認し、支援の必要性を認識した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①昨年に引き続き、具体的な役割分担などを確認し、支援の必要性を認識する必要がある。
				29	79				
				30					
				31					
				32					
79	養育支援訪問事業	こども総合相談室	訪問延件数	28	227	件	(H29年度) 養育支援が特に必要な家庭に保健師・保育士が訪問をして、養育に関する相談指導を行うことを実施した。孤立している家庭を把握し、育児負担の軽減を行い、虐待予防につながった。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①地域で孤立しているケースの把握方法や関わり期間での変化をまとめ、取り組みについての検討が必要である。
				29	284				
				30					
				31					
				32					



第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしきみを推進します
施策	9	孤立化・虐待防止と権利擁護をすすめます
主な取り組み	24)	乳幼児家庭の見守り活動

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
80	乳児家庭全戸訪問事業	健康増進課	乳児全戸訪問率	28	91	%	(H29年度) 新生児訪問、保健推進員訪問、保健師訪問等にて乳児のいる家庭に全戸訪問を実施した。また、訪問する職員の質の向上のため、外部講師による研修等々を実施した他、訪問しても会えないケースについて、職員間で同様の対応ができるよう、確認した。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①事業の目的や重要性を理解し、必要な支援につなげられるよう保健推進員やそれを支援する保健師の資質の向上を図る。 ②必要な支援が受けられるよう、母子健康手帳発行時や出生票提出時等で紹介のあった、乳児家庭全戸訪問事業を利用する。
				29	96				
				30					
				31					
				32					
81	妊娠、出産及び育児期における養育支援家庭の早期把握	健康増進課	関係機関につなげた件数	28	40	件	(H29年度) 利用者支援事業(母子保健型)を継続し、保健師等による全数面接を行うことで、早期に支援が必要な家庭を把握すると共に、かまがや子育てガイドブックを利用し、サービスの紹介を行い必要な支援につなげた。また切れ目ない支援となるよう、必要な関係機関と連携し、支援を行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①継続支援が必要な場合については、課内で情報共有をするとともに、関係機関と連携したケースについては、連絡会等を通し、継続してその後の支援の方向性を確認し支援を行う。 ②地域のボランティアや相談者へ各サービスや相談窓口を知ってもらい、必要な時に活用すると共に、他の市民にも利用出来るよう伝えていく。
				29	44				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしくみを推進します
施策	9	孤立化・虐待防止と権利擁護をすすめます
主な取り組み	25)	成年後見制度の周知と利用促進

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)	
82	成年後見制度利用支援事業	障がい福祉課	申し立て件数	28	1	件	(H29年度) 申し立ての対象者となる方がいなかった。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①身寄りがいない等で成年後見の申立てを行えない方について、市長が成年後見の申立てを引き続き行う。 ②身近に支援が必要な方がいた場合関係機関に連絡等を行ってほしい。	
				29	0			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある		
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い		
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である		
				32						
		高齢者支援課	申し立て件数	28	5	件	(H29年度) 身寄りがいない等で成年後見の申立てを行えない方について、市長が成年後見の申立てを行った。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①身寄りがいない等で成年後見の申立てを行えない方について、市長が成年後見の申立てを引き続き行う。 ②地域における相互支援活動として、市民という立場を活かして支援が必要な方が身近にいた場合、関係機関への連絡等を行って欲しい。	
				29	4			<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある		
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い		
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である		
				32						
		社会福祉協議会	相談会の開催	28	2	回	(H29年度) 司法書士に依頼して個別相談会を2回行った。相談件数は5件の相談があった。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①司法書士に依頼して個別相談会を開催する。	
				29	2			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある		
30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い						
31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である						
32										
	相談件数	28	4	件		<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる				
		29	5			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある				
		30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い				
		31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である				
		32								
83	成年後見制度の周知と活用	障がい福祉課	講演会の開催	28	1	回	(H29年度) 講演会は実施していない。認定NPO法人東葛市民後見人の会を後援しており、そこが主催する成年後見制度の啓発及び普及活動のために毎月1回行われる「鎌ヶ谷市後見相談サロン」の開催を広報に掲載し、周知を行った。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①引き続き周知を行っていく。 ②研修会・講演会等への積極的な参加。	
				29	0			<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある		
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い		
				31				<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である		
				32						
			参加者数	28	122	人		<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる		
				29	0			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある		
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い		
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である		
				32						
		高齢者支援課	研修会や講習会による周知	28	2	回	(H29年度) 市民後見人養成研修に関して広報への掲載を行った。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①市民後見人養成研修に関する広報への掲載を行う。 ②研修会等に積極的に参加し、成年後見制度についての理解を深めて欲しい。	
				29	2			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある		
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い		
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である		
				32						
			社会福祉協議会	講演会の開催	28	1	回	(H29年度) パンフレット配布等で個別相談会の啓発に努めた。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) パンフレット配布等で個別相談会の啓発に努めていく。
					29	0			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
					30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
参加者数	28	122	人		<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる					
	29	0			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある					
	30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い					
	31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である					
	32									

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしきみを推進します
施策	9	孤立化・虐待防止と権利擁護をすすめます
主な取り組み	26)	市民や関係者等に対する啓発と市民後見人の育成

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
84	市民後見人の育成	障がい福祉課	-	28	-	-	(H29年度) 市民後見人の育成については実施していない。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①今後、実施していくべきかを含めて検討が必要。
				29	-			<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
				30	-			<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31	-			<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
				32	-				
		高齢者支援課	参加人数	28	5	人	(H29年度) 市民後見人養成研修を開催。年1回開催し、5人が修了した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①年1回開催しているが、参加者が少ない。後見制度と同様に周知をしていく。 ②成年後見制度への理解を深めるために、多くの方に研修会へ参加をしていただきたい。
				29	5			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
				30	-			<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31	-			<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
社会福祉協議会	-	-	28	-	-	(H29年度) 市民後見人の育成については実施していない。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①今後、実施していくべきかを含めて検討が必要。	
			29	-			<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある		
			30	-			<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い		
			31	-			<input checked="" type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である		
			32	-					
85	家族に対する支援	高齢者支援課	開催回数	28	22	回	(H29年度) 認知症相談員による対応や介護者のつどいの開催を実施。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①広報やホームページで周知。 ②事業に積極的に参加し、参加者との情報交換や意見交換を行なって欲しい。
				29	25			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
				30	-			<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31	-			<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
				32	-				
		社会福祉協議会	開催回数	28	12	回	①在宅介護者のつどい事業として、在宅で要介護状態の方を介護している家族に対し、日常の介護についての情報交流やリフレッシュ事業、介護に関する福祉情報の提供等、毎月実施した。 ②参加者には互いの境遇を理解し合い、安心できる場所となっている。また、一部の地域(西部地区社協実施)では、在宅介護者のつどいが定着し、地域の見守り活動の一助となっている。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①在宅介護者のつどいにおいて、介護中で参加しづらい方へのサポートが課題。身近な地域における地区社協のサロン事業及び心配ごと相談所の電話相談等、情報提供に努める。
				29	12			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
				30	-			<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31	-			<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
32	-								

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	3	安全で安心して暮らせるしきみを推進します
施策	9	孤立化・虐待防止と権利擁護をすすめます
主な取り組み	27)	日常生活自立支援事業の充実と利用促進

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
86	日常生活自立支援事業	社会福祉協議会	相談受付人数	28	24	人	(H29年度) 金銭管理に不安があり、成年後見制度を補完するサービスとして、利用者の意思決定に基づき、利用援助等行った。現在利用契約者は、高齢者や精神障がいのある方で、生活困窮者の利用者が全体の8割となった。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと) (H30年度) ①事業の利用周知のため、広報誌「かまがや社協だより」(全戸配布)年3回発行のうち、1回分は頁数を増やし、広報啓発に努める。今後、生活困窮世帯等の契約利用者の増加が予想されるため、福祉関係機関・福祉支援者との連携が更に望まれる。
				29	16				
				30					
				31					
				32					
			利用契約件数	28	10	人			
				29	9				
				30					
				31					
				32					
			生活支援員	28	8	人			
				29	12				
30									
31									
32									



第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	4	地域福祉を支えるネットワークを推進します
施策	10	地域包括ケアシステムを推進します(新規)
主な取り組み	28)	地域包括ケアシステムの確立に向けた連携体制の構築

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
87	在宅医療・介護連携の推進	高齢者支援課	研究会や講演会の実施	28	11	回	(H29年度) ①専門職向けの医療介護白書を作成した。 ②医療介護連携室を開設した(医師会に委託)。 ③東葛南部6市担当で情報交換を行った。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①専門職向けの研修会を実施し、顔の見える関係づくりを進める。 ②市民向けに在宅医療の知識を普及啓発する。 ③健康寿命を延ばすようにかかりつけ医を持ち、自己の介護予防のために社会参加をして欲しい。
				29	10				
				30					
				31					
				32					
88	認知症施策の推進	高齢者支援課	会議開催回数	28	12	回	(H29年度) 認知症相談事業での月1回の勉強会や認知症地域支援推進員による認知症施策についての会議を3回開催。ケアパスの作成を検討。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①ケアパスの完成を第一に取り組み中。次に認知症サポーターの活躍の場を検討する。 ②ケアパスは順調に作成中だが、その後の活動については未定である。認知症サポーターのフォローアップ講座や徘徊模擬訓練等の実施に向けて連絡会を定期的に行いたい。
				29	15				
				30					
				31					
				32					
89	生活支援サービスの推進	高齢者支援課	開催回数	28	2	回	(H29年度) 高齢者支援会議を開催。地域での活動について検討した。「北部地区暮らしアンケート調査」を実施し、地域にニーズについて把握を行った。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①第2層協議体を設置する。 ②29年度に実施した「北部地区暮らしアンケート調査」結果をもとに協議体で具体的な取り組み内容を検討する。
				29	4				
				30					
				31					
				32					
90	地域の医療資源の把握	健康増進課	医療機関数	28	120	件	(H29年度) 医療機関情報は、常に医師会・歯科医師会等と連携を密にし、早期に情報を得て、ホームページやガイドブック、医療機関マップ等を随時修正し、周知した。「かまがや安心医療ナビシステム」の30年度実施に向けて準備を進めた。	<input checked="" type="checkbox"/> 順調に進んでいる <input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある <input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い <input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	(H30年度) ①市内を中心に近郊地域までの医療機関情報を提供する「かまがや安心医療ナビシステム」を構築する。 ②かかりつけ医を持つこと。
				29	120				
				30					
				31					
				32					

第3期鎌ヶ谷市地域福祉計画 進捗管理・評価シート(平成29年度事業)

基本目標	4	地域福祉を支えるネットワークを推進します
施策	10	地域包括ケアシステムを推進します(新規)
主な取り組み	29)	高齢者の生活支援や介護予防支援

No	事業名	担当課	事業の成果を表す指標	年度	実績値	単位	具体的な取組み(何をどのくらい行ったのか)展開に対してどのような成果があったか	進捗状況(H29年度評価)	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)
91	介護予防・生活支援サービス事業	高齢者支援課	会議開催回数	28	2	回	(H29年度) 北部地区で高齢者支援会議を開催。地域での活動について検討した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	①課題や今後の方針 ②協働事項(その解決のために、市民や地域に協力してもらいたいこと)  (H30年度) ①第2層協議体を北部地区に設置する。北部地区以外でも協議体を設置する。 ②地域の方々が一緒に参加できる仕組みづくりに向けて、さまざまな立場の方との話し合いをしていきたい。
				29	4			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
				32					
92	一般介護予防事業	高齢者支援課	参加人数	28	68	人	(H29年度) 口腔・栄養・運動の複合プログラムによる運動教室(ちよ筋教室、全10回年3クール開催) 関節の痛みがあり悩んでいる方等に柔道整復師が運動教室を行う(柔体操、全12回、12か所、年2クール開催) ちよ筋教室参加修了後に独自で集まるなど参加者の交流が深まっている。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①事業参加修了後の継続的な運動できる場所の確保が課題であり目標。 ②介護予防の目的を理解し、自宅敷地等、場所の提供をお願いしたい。
				29	144			<input checked="" type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
				30				<input type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
				32					
93	新しい介護予防・日常生活支援総合事業	高齢者支援課	参加事業所数	28	20	か所	(H29年度) 訪問型サービスA、通所型サービスAを開始した。	<input type="checkbox"/> 順調に進んでいる	(H30年度) ①移行は行ったが、多様なサービスの構築が不十分。高齢者自身が支え手としての地域づくりを目指す。 ②自ら健康づくりに励み、見守り等の互助の支え手になってもらいたい。
				29	38			<input type="checkbox"/> 概ね順調だが、不十分な点が少しある	
				30				<input checked="" type="checkbox"/> 実施されている部分もあるが不十分な点が多い	
				31				<input type="checkbox"/> 実施方法も含め改善が必要である	
				32					